

## 新会長挨拶

「蒼翼の獅子たち」の  
サポーターとして

平成 30 年度育友会長 佐々木 悟

ご父母・保護者の皆様におかれましては、日頃より育友会活動にご理解・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。この度、30年度育友会会長に就任しました佐々木悟と申します。育友会は138年の歴史を持つ専修大学の一部に在学する学生のご父母・保護者の会として、昭和33年に設立され、今年は60周年を迎える運びになりました。人間で言えば還暦にあたり生まれた年に戻ることになります。又、昨今の大学を取り巻く環境の変化、特に少子化による大学経営への影響等を受け育友会の位置付け・大学を支援する方針についても原点に戻り再考が必要ではないかと思っております。大変重要な年で重圧に押し潰されそうではありますが、皆様のご支援を支えに1年間精一杯務めさせていただきますので、何卒よろしくごお願い申し上げます。

さて、育友会は学生には自信を、ご父母及び保護者には安心の気持ちを抱いて頂けるように皆様や大学をご支援すると共に、会員相互の親睦を深めることを目的に様々な活動を行っております。円滑なコミュニケーションを図る為に定期総会（年1回）、幹事会（年4回）、常任役員会（年10回）等会議の開催。これら会議以外には各委員会を設け活動を行っております。中でも『支部懇談会』は最も重要なイベントで、全国67支部63会場で今年も7月から9月にかけて開催されます。大学の教職員の方が各支部に赴き、学生生活・学業・就職活動などについて説明を行います。私共本部役員も一部の支部に伺い本部の活動状況を伝えると共に支部で抱えている問題・ご意見等を伺います。また海外留学、資格試験、単位取得等について個別にご相談頂ける『個人面談』も設けられます。大学に対する疑問や不安を解消して頂ける良い機会です。これを機に他のご父母と交流が始まることもございます。毎年『参加してよかつ

た』との声を沢山頂戴しており、是非積極的にご参加頂くことをお願い申し上げます。その他にも、『就職懇談会』、『キャンパス見学会』、『スポーツ応援』、『育友会奨励賞』、会報『育友』の編集、鳳祭期間中に出版する『お休み処・育友』など年間を通してのイベント、行事を通じて学業・スポーツ・学生生活等に関わるご支援をさせて頂いております。また、大学に対しては防災用品の備蓄費用や、育友文庫として大学図書館の図書購入費の助成をさせて頂いております。

冒頭での説明の通り今年も創立60周年を迎えるわけですが、奇しくも明治維新150年の年でもあります。薩長を中心とした政権交代という従来の歴史観に基づく大河ドラマが今年も流行っていますが、学問の世界に目を転じると、『知の明治維新』とも言える専修大学創立者達の燃えたぎる情熱や清冽な理念により多くの難題を克服して近代日本創立の一翼を担った若者達に思いを馳せなければいけないと思います。将来の日本にも多くの問題が待ち構えており、それらに果敢に立ち向かう若者がこの専修大学から育ってくれば大変な誇りであり、これら『蒼翼の獅子たち』と呼ばれる若者達を育友会ではサポートして行きたいと思っております。この気持ちを込めて11月24日には育友会創立60周年記念式典を執り行う予定でございます。私自身育友会活動を通して、子供の学生生活への理解が深まり、同じ大学に子供を通わせる親同士の楽しい出会いもありました。仕事以外の活動の場所を得たことで励みにもなっております。皆様も育友会活動を積極的に活用して頂ければ幸いです。改めまして1年間皆様のご支援・ご協力を賜りますようよろしくごお願い申し上げます。